

第18回山梨県自動車整備技能競技大会 「車ふれあいまつり’2010」開催のご案内

「自動車点検整備推進デー」「点検で 元気いっぱい わたしの車」

第18回山梨県自動車整備技能競技大会並びに自動車点検整備イベント「車ふれあいまつり’2010」を開催致します。

会員の皆様の応援並びにご参加をお願いします。

◇開催日時 **平成22年10月23日（土）10：00**

◇開催場所 山梨県産業展示交流館アイメッセ山梨
(甲府市大津町2192-8)

◇実施内容

(1) 第18回自動車整備技能競技大会

- 競技概要
- ・1年定期点検整備、日常点検を実施し併せて不良箇所の整備を行う
 - ・基礎測定作業
 - ・競技車両 《日産マーチ》

(2) 点検整備推進イベント

1) 点検整備推進コーナー

- ①点検整備PR「点検整備推進デー」
- ②マイカー日常点検啓蒙
- ③ユーザーアンケート
- ④自動車なんでも相談所の設置
- ⑤定期点検クイズ
- ⑥「てんけん君」「せいびちゃん」着ぐるみ

2) 交通安全・環境・地域社会貢献コーナー(関係団体PRコーナー)

- ①シートベルト衝撃体験、子ども運転免許証
- ②自動車運転適性診断
- ③自動車リサイクルコーナー
- ④「てんけん君」ぬりえコーナー
- ⑤白バイ、パトカーの展示
- ⑥こども110番のお店周知啓蒙
- ⑦社会福祉事業関連

3) 自動車機械工具展示コーナー

- ①各種自動車整備・検査用機器、工具及びOAの展示・即売・実演

4) 一般催し物コーナー

- ①アトラクション、イベント
- ・キャラクターショー
- ・お笑い芸人ショー
- ・プレイランド
- ②模擬店出店
- ③おたのしみ抽選会
- ④無料ドリンクサービス
- ⑤フードコーナー設置
- ⑥来場者先着プレゼント

会員の皆様にお願い

《広報》

- ・ポスター 1枚
- ・チラシ、招待券 各30枚

各事業場のお客様にご来場頂くための「チラシ」「招待券」を用意しました。

この招待券とチラシを各事業場30枚配布しますので、お客様へのお誘いをお願いします。

招待券ご持参の方には記念品を用意しています。

(先着500名)

〈ポスター〉

〈チラシ〉



(裏)



《チャリティーバザー》

「車ふれあいまつり’2010」社会福祉事業において、会員の皆様のご協力によるチャリティーバザーを実施します。

バザーに出品する商品（食品は除く）については、各支部で取りまとめを行いますので、各会員の皆様には出品についてご協力をお願いします。

なお、売上金は山梨日日新聞厚生文化事業団を通じ、交通遺児に寄贈します。

自動車整備技能競技大会選手説明会が開催されました

◇日 時 平成22年8月24日（火） 18:00～21:00

◇場 所 自動車整備振興会 大講堂・実習場

◇出席者 各支部選手2名、監督
羽田教育委員長、清水経営委員長

◇内 容 1. 当日の日程等について
2. 競技内容説明
①実車競技 ②単体競技
③実車競技詳細（実習場）



平成22年度 自動車点検整備推進運動について

国土交通省から9～10月の2ヶ月間を強化月間として、「自動車点検整備推進運動」を全国的に展開する旨の通知がありましたのでお知らせ致します。

実施細目

地方で開催するイベント	a) 新品部品と使用した劣化した部品のサンプルを展示する。 b) 点検・整備を怠った場合の不具合事例、事故事例及び経済的負担事例に加えてエコ整備などを交えながら、確実な点検・整備の必要性や重要性を訴えていく。 c) 長期使用車両の使用者に対し、部品の劣化や摩擦によるトラブル防止のため点検・整備の必要性を周知するよう努める。 d) 点検・整備に関する啓発のためのブースを展開する。 e) 重要項目に留意した内容を取り入れる。
チラシの配布	a) 整備工場等に備え置き、自動車使用者等に広報する。特に定期点検未実施の自動車使用者等に対しては、定期点検・整備の実施の呼びかけるとともに、長期使用車両の使用者に対し、部品の劣化や摩耗によるトラブル防止のため点検・整備の必要性を周知する。 b) マイカ一点検教室を活用し、受講者に広報する。
ポスターの掲示	整備事業場の窓口等、自動車ユーザーの目につきやすい場所に掲示する。 ポスターを配布しますのでご活用下さい。
マイカ一点検教室等の開催	自動車整備振興会では、マイカ一点検教室等を開催し、点検・整備に関する実技講習や無料点検、マイカー相談を実施して、自動車使用者の保守管理意識の高揚を図る。 その際、点検・整備を怠った場合の不具合事例、事故事例及び経済的負担事例に加えてエコ整備などを交えながら、確実な点検・整備の必要性や重要性を訴えていく。 特に、長期使用車両の使用者に対しては、部品の劣化や摩耗によるトラブル防止のため点検・整備の必要性を周知させるよう努める。 また、大型自動車ユーザー（バスや大型トラックの使用者）にも間口を広げるよう検討する。
マスコミ等による広報	a) ラジオ、新聞等により、点検・整備の確実な実施の励行等について呼びかける。 b) 上記、a)において点検・整備を怠った場合の不具合事例、事故事例や経済的負担事例に加えてエコ整備などを交えながら、確実な点検・整備の必要性や重要性を訴えていく。
はがき等の郵送	整備工場では、定期点検の実施時期の近づいた自動車使用者に対して、定期点検・整備の実施について呼びかける。

(JASPA9月号 2ページ参照)

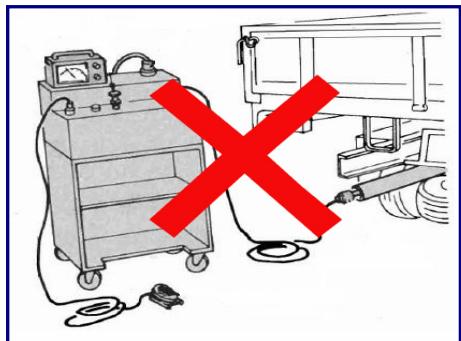
オパシ測定車を黒煙測定器により完成検査する経過措置の終了について

指定工場へのお知らせ

平成19年9月1日以降にオパシメータにより新型認証を受けた自動車（オパシ測定車）は、継続検査時に原則、オパシメータによりPM検査を行うこととなっておりますが、オパシ測定車の完成検査を行う際、平成22年9月30日までは、経過措置として黒煙測定器による検査が認められていますが、平成22年10月1日以降は、オパシメータで完成検査を行うこととなります。

経過措置期間が終了しますので、周知徹底をお願い致します。

オパシメータ測定車は、オパシメータによる検査になります。



10月1日以降は



【オパシメータによる検査】

◎初度登録が平成19年9月以降のディーゼル車で、次のいずれかに該当する車両は「オパシメータ測定車」であり、平成22年10月1日以降はオパシメータにより検査を行うことになります。

自動車検査証

自動車登録番号又は車両番号	登録年月日/交付年月日	初度登録年月	自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	
車名	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量			
排出ガス記号（3桁の排出ガス記号であって 1桁目がL、M、R又はS）が付されているもの					前後軸重	後前軸重	後後軸重
型式	マツダ型式	総排気量又は定格出力	燃料の種類	型式指定番号	類別区分番号		
LKG-〇×〇×				16038			
指定番号が、「16000」番以降のもの (特殊自動車を除く。)							
備考							
オパシメータ測定	備考欄に「オパシメータ測定」と記載されているもの						

◎自動車の種類・規制値別の閾値一覧

	規制値	閾値（しきいち）
ポスト新長期規制車（3桁の排出ガス記号で1桁目がL、M、R、S）	光吸收係数 0.50 m^{-1}	⇒ 光吸收係数 0.40 m^{-1}
その他のオパシメータ測定車	光吸收係数 0.80 m^{-1}	⇒ 光吸收係数 0.64 m^{-1}

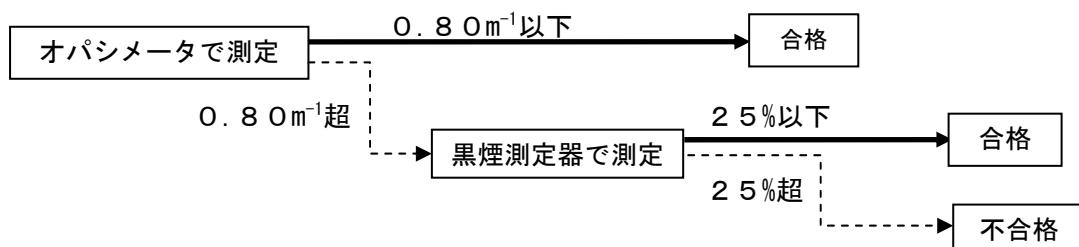
◎平成22年10月1日以降にオパシメータ測定車を黒煙測定器で検査した場合、検査を実施したことにはなりませんのでご注意下さい。（検査の未実施扱いになります）

参考

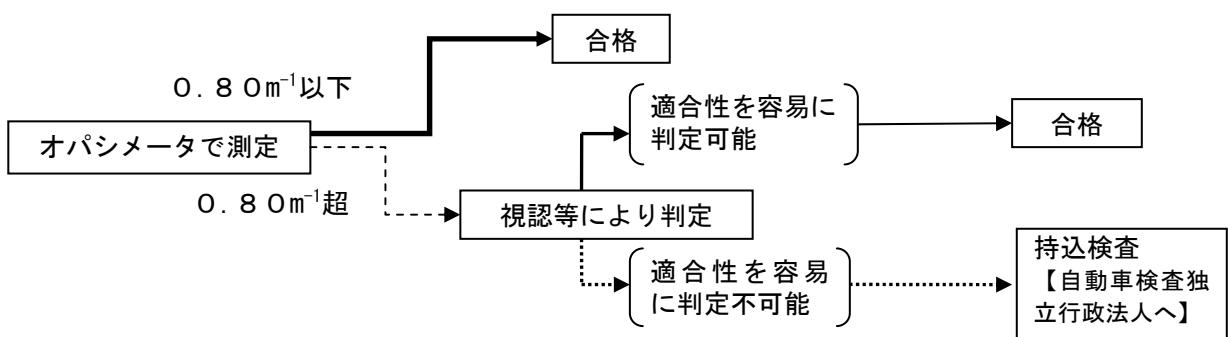
◎黒煙測定車は、これまでどおり黒煙測定器による検査ができるほか、オパシメータにより検査することもできます。以下のフローチャートをご参照ください。

黒煙25%規制車

☆パターン1：黒煙測定器とオパシメータの両方を保有している場合（オパシメータによる検査を先に実施してもかまいません。）



☆パターン2：オパシメータのみを保有している場合



規制値・スクリーニング値	規制値	スクリーニング値
	黒煙による汚染度 (黒煙測定器を使用する場合)	光吸收係数 (オパシメータを使用する場合)
黒煙測定車 (オパシメータ測定車 以外のディーゼル車)		
黒煙 50 % 規制車 (下記車両を除く黒煙測定車)	50 %	2.76 m ⁻¹
黒煙 40 % 規制車 (排出ガス記号: KA、KB、KC、KD)	40 %	1.62 m ⁻¹
黒煙 25 % 規制車 (排出ガス記号: KE以降、3桁のもの)	25 %	0.80 m ⁻¹

※スクリーニング値：黒煙測定車をオパシメータにより検査する場合に、基準に適合しているとみなすことができる値をいいます。

(例えば、黒煙 25 % 規制車は光吸收係数が 0.80 m⁻¹ 以下であれば基準適合となります。)

自動車盗難防止キャンペーンについて

日整連参画による「自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム」では、平成 22 年 9 月 1 日（水）から第 10 次自動車盗難防止キャンペーンをスタートしました。

当キャンペーンは自動車盗難の急増に STOP を掛けるため平成 14 年にスタートし、今回で 10 回目となります。

平成 21 年の自動車盗難認知件数は 25,815 件、全国で 1 日に約 70 台自動車盗難が発生しています。また、車から離れる際に鍵を抜いていても盗まれてしまった「キーなし盗難」が全体の約 7 割以上を占め、愛車を守るために積極的な対策が必要となります。

今回のキャンペーンは、クルマが盗まれている現状をユーザーに認識していただき、自動車盗難への問題意識を高めていただくよう周知をお願いするものです。



(JASPA 9月号 19ページ参照)

分解整備事業者に係る整備中の事故防止について

車両の整備中に次のような事故が発生しております。

整備作業に際しては、安全確保を図り、事故、ケガ等のないよう十分ご注意下さい。

【実例 1】平成 21 年 11 月 6 日（埼玉県）

大型バスの整備中、左後車輪側にあるエアスプリングのベローズからのエア漏れを点検するためタイヤとフェンダーの間に体を入れて覗いていたところ、ベローズからエアが抜けてフェンダーとタイヤの間に体を挟まれ死亡。

【実例 2】平成 22 年 8 月 18 日（宮崎県）

大型バスの整備中、右後部ベローズ交換中にベローズのエアホースを抜いたところ、バスが下がりタイヤとフェンダーに上半身が挟まれ意識不明。

平成 22 年度 秋の全国交通安全運動において横断幕を設置します

平成 22 年 9 月 21 日（火）から 30 日（木）までの 10 日間「秋の全国交通安全運動」が実施されます。また、運動期間中の 9 月 30 日（木）は「交通事故死ゼロを目指す日」として本運動と連動した取り組みを実施します。

本運動では「高齢者の交通事故防止」を運動の基本として位置づけているとともに、現下の交通事故情勢を踏まえて 4 点の重点を定めました。

つきましては、各事業所におかれましても交通事故防止の徹底を図られますようご協力お願いします。

当会においても「秋の全国交通安全運動」に協力し 9 月 21 日（火）から 10 月 20 日（水）までの約 1 ヶ月間、山梨県下約 47ヶ所に横断幕を設置予定です。

設置場所については、現在管轄支所・市役所等に申請しています。

『交通安全』にご協力を願い致します。

運動のスローガン

運転は 人に社会に 思いやり

運動の基本・重点

秋の全国交通安全運動では、交通事故死者数に占める割合が多い高齢者の交通事故情勢に的確に対処するため、次のとおり運動の基本及び重点項目を定めました。

1. 運動の基本

高齢者の交通事故防止

2. 運動の重点

(1) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に反射材用品等の着用の推進）

(2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

(3) 飲酒運転の根絶

(4) 二輪車の交通事故防止

振興会横断幕



《 握示期間 9月21日(火) ~ 10月20日(水) 》

【設置箇所一覧】

支部名	設置箇所	支部名	設置箇所
甲府東	山梨学院大学	市川	中央市田富
甲府西	国母清水新居		昭和町押越
	甲府市富竹第二	南巨摩北	身延町下山公民館前
	甲府市富竹		鰍沢町役場入口
	山県神社北	南巨摩南	南部町越渡
	竜王駅入口		御坂町夏目原
	甲斐市篠原	東八	石和南小学校前(上り)
甲府南	甲府南高等学校前		石和南小学校前(下り)
	甲府市国母		笛吹市八代支所前
	甲府市上阿原	日下部	三富町下釜口
	甲府市向町		山梨小学校前
甲府北	甲府市緑ヶ丘	塩山	甲州市東雲
	甲府市北新		甲州市勝沼
	甲府市武田	岳麓	鳴沢村鳴沢
	甲府市美咲		富士吉田市新屋
峠北	武川町牧ノ原		山中湖村山中湖
韮崎	韮崎市船山越		富士河口湖町小立
南アルプス南	南アルプス市清水	大月	大月市初狩
	南アルプス市十角力場		大月市真木入口
	南アルプス市十五所	都留	都留市東桂
南アルプス北	南アルプス市野牛島		都留市小沼
	桃源郷マラソン橋	上野原	上野原市鶴川入口
	上今諏訪連絡橋		上野原市四方津公民館前
	甲西バイパス 在家塚		

掲示期間中、横断幕の破れやヒモ等が外れているのを見かけましたら、振興会までご連絡下さい。

(J A S P A 9月号 28ページ参照)

経営委員会が開催されました

◇日 時 平成22年8月19日（木） 15：00～

◇出席者 清水委員長、渡辺副委員長、五味（公）委員、麻川委員、稲葉委員、保坂委員、高部委員、堀田委員、五味（信）委員

◇会議事項

- (1) 「車ふれあい祭り ‘2010」実施内容について
(第18回山梨県自動車整備技能競技大会同時開催)
①点検整備推進イベントについて
- (2) その他

自動車点検整備促進全国キャンペーン ～竜南エコフェスタ（甲府西支部）～

自動車点検整備促進全国キャンペーンの一環として、自動車ユーザーとのコミュニケーションを深めつつ、自動車の適切な点検・整備の実施促進についての知識と理解を広め、自動車の保守管理意識の高揚を図るため、8月28日（土）疾測量 前広場において開催された標記イベントに参加しました。

当日は猛暑の中、大変多くの子供連れのご家族がブースを訪れ大人気でした。

甲府西支部の皆様、お忙しい中お疲れさまでした。



FAINES 加入促進キャンペーン

昨年10月のリニューアル時点で、約3000件を越える故障整備事例が登録されています。特に、保有台数が増える傾向にある長期使用車の情報に力を入れています。

車の不具合についての整備対応は、個々の事業者がノウハウを積み重ねたり、周辺の事業者同士でそれらを共有することができますが、インターネットで共有するケースは、ごくまれです。FAINESでは新しいコンテンツ『故障整備事例＆アドバイス情報』の提供を通じて、全国レベルの故障車に対する整備情報の共有や、故障車が入庫した時の適切な判断、FAINES利用者の作業レベルの向上などにつながることを期待しています。

業界のIT化及び活性化促進のため、FAINES加入促進キャンペーンを今年度も実施しています。この機会に是非ご入会ください。

◇ 対象事業場 キャンペーン期間中に加入される会員事業場

◇ 期 間

7月1日 → 12月24日

◇ 内 容

期間中に加入された会員の皆様に

(入会金 12,600円の内)

¥6300
キャッシュバック

◇ 情報の内容

タイトル: カムリ [ACV35]: エンジン警告等が点灯する
(初度登録) 1995/05
車両情報: (エンジン型式) SA-FE
(車体番号) 000123
(その他) AT車、グレード: DX

故障整備事例の情報閲覧に関する注意
• 故障整備事例は、情報提供者の目撃結果を紹介しているものです。該当は、現象が同じでも、その症状、原因、処方が多岐にわたりますので、この事例の方法によって、必ずしも問題が解決されるものではありません。ご参考下さい。

実行 キャンセル

タイトル: エンジン警告等が点灯する
(初度登録年月) 1995/05 (車名) トヨタカムリ (車両型式) ACV35 (エンジン型式) SA-FE (車体番号) 000123 (総走行距離) 123,987 km
(その他の情報) AT車、グレード: DX
(状況) ・2008年6月、高速道路を運転中に突然エンジン警告灯点灯した。
・エンジンの調子は良好で、不具合は特に感じられない。
(原因) 02センサ不良
(整備内容) ①専用端子を接続し、ダイアグノーシスを実施すると「02センサ系統」が表示
②単体点検すると、ヒーター回路が断続していた。
③02センサを交換し、正常となった。
(整備履歴) 特になし
(参考情報) ・カローラ修理書1995年5月発行・2-19項「EFIシステム」

○故障整備事例＆アドバイス情報

新コンテンツ!

平成22年度整備主任者（法令）研修の開催について

標記研修を、下記により実施致します。

なお、標記研修会のご案内は、追って郵送にて各事業場へ通知しますので、必ず受講されますようお願いします。

◇研修対象者

- ・事業場から届け出されている全ての整備主任者。ただし、自動車検査員と整備主任者を兼務している者及び自動車検査員の資格を有する整備主任者であって、平成22年度の自動車検査員研修を受講した者は、本研修を受講した者として取り扱う。
- ・現に整備主任者として選任されていない者で、自動車検査員教習を受講予定の者。

◇研修会場

- ・(社)山梨県自動車整備振興会 大講堂
- ・人材開発センター富士研修所(富士吉田市)

◇研修費用

- ・**2,900円（受講料1,700円、資料代1,200円）** 研修資料については原則1事業場1セット以上の購入となります。なお、複数整備主任者を選任している事業場が受講する場合は、研修資料を交代で活用することも可能とします。(ただし、当日持参しなかった場合はご購入いただきます) したがって1事業場で別々に受講される場合、資料を持参すれば、研修費は1,700円となります。
- ・本年度より研修資料は、国土交通省及び関東運輸局のホームページから印刷し、持参して利用することもできます。

ホームページからダウンロード、印刷し持参する場合

①全国共通教材（国土交通省）

「平成22年度版最近改正された法令・通達集（整備事業編）」

→ 国土交通省ホームページ → 整備主任者研修 で検索

②地域教材（関東運輸局自動車技術安全部）

「整備主任者業務の手引き」→ 関東運輸局ホームページ掲載（予定）

◇研修証明

研修修了の証明を行いますので、**自動車整備技能者手帳**を必ず持参して下さい。

◇日程表

月 日	受付研修時間帯	該 当 支 部
10月 4日（月）	午前の部	南アルプス南・南アルプス北・市川
	午後の部	韮崎・南巨摩南・南巨摩北・都留
10月 6日（水）	午前の部	甲府東・甲府南
	午後の部	甲府西・甲府北・峡北
10月 7日（木）	午前の部	東八・塩山
	午後の部	日下部・大月・上野原・その他
10月14日（木）	午前の部	岳麓（会場：人材開発センター富士研修所）

◇時間割

【午前の部】受付 9:00～ 9:30 研修 9:30～12:10

【午後の部】受付 13:00～13:30 研修 13:30～16:10

平成22年度整備主任者（技術）研修の開催について

平成22年度の標記研修を次により開催致します。

なお、各事業場には事前に通知しますので、必ず受講されますようお願い致します。

- ◇ 研修対象者 各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）
- ◇ 研修場所 (社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 研修担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇ 研修内容 (学科)新機構・新装置について
(実習)エンジンの構造・機能及び点検・整備
- ◇ 受講料 6,500円（学科編、実習編テキスト代を含む）
- ◇ 研修時間 受付 9:00～9:30
研修 9:30～17:00
- ◇ 研修日程 下表を参照して下さい
なお、技術研修（二輪）の受講を希望する方は、8月31日（火）までに振興会指導・教育部門までご連絡をお願いします。

回数	月 日	曜日	該当支部	受講予定者数	担当		
					実技	学科（小型）	学科（大型）
1	9月 2日	木	岳麓①	45	ホンダ	ホンダ	三菱ふそう
2	9月 9日	木	南アルプス北 南巨摩北	50	スズキ	スズキ	いすゞ
3	9月 16日	木	岳麓② 大月	45	トヨタ	トヨタ	UDトラックス
4	9月 30日	木	東八①	50	日産	日産	三菱ふそう
5	10月 28日	木	南巨摩南 塩山	50	マツダ	マツダ	UDトラックス
6	11月 4日	木	都留 上野原	50	トヨタ	トヨタ	いすゞ
7	11月 11日	木	甲府南①	50	ホンダ	ホンダ	三菱ふそう
8	11月 18日	木	甲府西 峡北	50	日産	日産	UDトラックス
9	12月 2日	木	甲府東 甲府北	45	スバル	スバル	いすゞ
10	12月 9日	木	甲府南② 南アルプス南	50	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
11	1月 13日	木	二輪		二輪	二輪	
12	1月 20日	木	韮崎 市川	40	ダイハツ	ダイハツ	UDトラックス
13	2月 10日	木	東八② 日下部	45	三菱	三菱	いすゞ
14	2月 17日	木	その他	20	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう

※9月9日の学科（大型）は《いすゞ》、9月16日の学科（大型）は《UDトラックス》に変更となりました。

第116期技術講習所受講生募集案内

◇ 募集種目

二級ガソリン・三級ガソリン・車体

◇ 募集人員

種目	募集人員数
二級ガソリン	25
三級ガソリン	25
自動車車体	20

(募集人員10人未満の場合は開講しない場合があります。)

◇ 受講申込み

①申込期間

9月1日(水)～9月30日(木)

②受講申込み方法 受講希望者は受講申請書(教育課窓口にあります)に必要事項を記入の上、受講料を添えてお申し込み下さい。

◇ 受講料

種目	受講料	備記
二級ガソリン	会員 57,000円	受講料には、テキスト代・資料代を含みます。
	会員外 82,000円	
三級ガソリン	会員 57,000円	車体協の教科書が別途必要です。
	会員外 82,000円	
自動車車体	会員 55,500円	車体協の教科書が別途必要です。
	会員外 81,000円	

◇ 講習日程 (日程については、開講式日に各課程の受講生へお知らせします。)

①二級ガソリン

月	日 (曜日)				
10月	12日(火)	29日(金)	30日(土)		
11月	5日(金)	13日(土)	19日(金)	27日(土)	
12月	4日(土)	10日(金)	11日(土)	18日(土)	24日(金)
1月	7日(金)	14日(金)	22日(土)	28日(金)	29日(土)
2月	5日(土)	19日(土)	26日(土)		
3月	1日(火)				

☆講習日は、都合により変更する場合があります。

②三級ガソリン

月	日 (曜日)				
10月	12日(火)	19日(火)	26日(火)		
11月	2日(火)	9日(火)	16日(火)	24日(水)	30日(火)
12月	7日(火)	14日(火)	21日(火)	27日(月)	
1月	11日(火)	18日(火)	25日(火)		
2月	1日(火)	8日(火)	15日(火)	19日(土)	22日(火)
3月	1日(火)				

☆講習日は、都合により変更する場合があります。

③車体

月	日（曜日）				
10月	12日(火)	29日(金)	30日(土)	12日は開講式のみ	
11月	5日(金)	13日(土)	19日(金)	27日(土)	
12月	4日(土)	10日(金)	11日(土)	18日(土)	24日(金)
1月	7日(金)	14日(金)	22日(土)	23日(日)	28日(金)
	29日(土)				
2月	5日(土)	20日(日)	26日(土)		
3月	1日(火)				

☆講習日は、都合により変更する場合があります。

④開講式（全課程）平成22年10月12日（火）（講習開始初日に行います。）

修了式 平成23年 3月11日（金）

⑤講習時間 9：20～16：00 1日間 6時限

◇ 受講資格（実務経験は講習修了日までとする）

二級ガソリン	三級の技能検定に合格した者で技能検定合格の日から自動車の整備作業に関して3年以上の実務経験を有する者 (大学機械科卒1.5年、高校機械科卒2.0年)
三級ガソリン	自動車の整備作業に関して、1年以上の実務経験を有する者 (大学機械科卒0.5年、高校機械科卒0.5年)
車体	車体整備作業に関して2年以上の実務経験を有する者

◇ その他

- ①本講習は検定試験の実技試験免除の講習です。
- ②受講者は、白色作業服を着用していただきます。
- ③デジタルサーキットテスタをご用意下さい（アナログ及びポケット型は不可）

※自動車整備商工組合販賣課で下記の物を取り扱っています。

☆ 白色作業服	3,045円(S～3Lまで) 3,255円(4L～BXL)
☆ デジタル サーキットテスタ	7,000円

お問い合わせは、下記にお願いします。

（社）山梨県自動車整備振興会 教育課 Tel 055-262-4422 Fax 055-263-4420

平成22年度第1回自動車検査員教習試問結果について

標記自動車検査員教習試問が7月6日（火）に実施され、その結果は次のとおりでした。

申請者	受験者	合格者	合格率
42名	41名	33名	80.5%

ハイブリッド車整備基礎講習実施報告

ハイブリッド車整備基礎講習をトヨタ編並びにホンダ編とし2日間4回行いました。

◇トヨタ編 8月12日(木) 9:00~12:00
26日(木) 18:30~21:30 (2回)



◇ホンダ編 8月12日(木) 18:30~21:30
26日(木) 9:00~12:00 (2回)

